

独立・起業の成功戦略 DVD

社長様へメッセージ。『本格的な分社経営をしたいと考えているが、その前にリーダーの戦略教育をきちんと実行し、リーダーの戦略実力をしっかりと高めておきたい』、『いずれ、のれん分けをして何人かの社員を独立させたいと考えているのが、その前に戦略教育をきちんとし、独立する社員の戦略実力を高めておきたい。』

こういうお考えの社長に役に立つのが、このビデオです。独立後満20年になったのを機に、これまでの経験をまとめてビデオを作りました。内容は弱者の戦略原則をもとに、経営の8大要因すべてについて説明していますから、厳しい経済環境下で創業を目指す人には最適な教材といえます。 竹田陽一

1. 戦略と戦術の比は6対1に

会社に何年も勤め、ある仕事でかなり高い知識や技術を身につけていたとしても、それは経営全体の一部に過ぎないので、それだけでは経営者になれません。これまで会社に何年も勤めて高い営業実績を上げていたとしても、それは販売戦術の技能に過ぎません。

目標まで含めた「広い意味での戦略」と「戦術」の比は「6対1」になりますから、分社した会社やのれん分けした会社の業績を良くするには、6倍のウエイトを持つ「戦略の内容」を改めて研究してもらうことが欠かせないのです。それだけではありません。もう一つ大事なものがあります。

2. 弱者の戦略をマスターする

それはランチェスター法則の研究から導き出

された、弱者の戦略になります。分社したりのれん分けする会社は、業界全体で見ると競争条件が一番不利な「番外弱者」の立場になりますから、弱者の戦略ルールをしっかりとマスターしておくことが欠かせないのです。もし間違つて「強者の戦略」で経営をするならば、従業員1人当たりの粗利益が100万円～200万円も少なくなりますから、すぐに空中分解します。

3. グループ学習が各人の実力高める

学習方法は、まず4人～5人でグループを作ります。次はこのビデオを15分～20分見たあと一度止めます。そして各人で話し合いをしたあと、次に進むというやり方を続けます。

こうすると相互啓発によって各人の実力がグンと高まります。

独立・起業塾の塾長さん、募集します。限定25人

手間がかかるばかりで、全く儲になりません。面倒な割に、全く商売のプラスにはなりません。

それでも「今から独立したいと考えてはいるが、何を、どうしたらいいかわからず、困っているという若い人々に、経営のやり方をイチから教えてやろうか」という、奉仕の心をお持ちで熱心な人を、独立・起業塾の塾長さんとして募集しています。

資格など特別な条件はいりませんが、一定の経営の経験が必要になります。

事務機の販売、印刷、社労士、税理士、損保、生保などの人は適任といえます。関心がある方は、電話かFAXで問い合わせして下さい。資料を送ります。

